

勝山城博物館・勝山市連携第2回共催展

お殿さまのいた時代を探検！ — 絵図と文書からたどる江戸期の勝山 —



元禄期（1688～1704）の景観を描いた元禄時代勝山町図

9月30日(水)まで
勝山城博物館4階 企画展示室

市指定文化財や今回初公開となる絵図・文書から、当時の勝山の人々の暮らしを詳しくご紹介いたします。この共催展から江戸時代にタイムスリップして探検してみましょ。よ。

開館時間▼午前9時30分～

午後4時30分

入館料▼一般 700円

小中高生 260円

※市民の方は、ご住所が分かるものをお持ちいただければ2割引となります。

史蹟整備課（教育会館2階）
☎ 88・8113

勝山城博物館 イベント・講演会お知らせ

古文書解読講座

「古文書を読んでみよう」

とき▼8月22日(日)

午後1時30分～2時30分

定員▼20人（先着順）

講師▼吉田 純一氏
(福井工業大学教授)

特別展覧会講演会

第1回「勝山城下の寺社や町家」

とき▼9月12日(日)

午後1時30分～3時

定員▼80人（先着順）

講師▼吉田 純一氏
(福井工業大学教授)

第2回「発掘！勝山城 — 考古学から見た近世の城 —」

とき▼9月20日(日)

午後1時30分～3時

定員▼80人（先着順）

講師▼松村 英之氏
(ゆめおーれ勝山学芸員)

※聴講無料、申込不要です。特別展の入館料が必要ですが、受講の際に発行する「聴講券」を以降の聴講の際にお持ちいただければ無料で入館できます。

再現料理試食会

勝山に残る古文書から復元した料理の一部を、ご試食いただけます。

とき▼9月26日(日)

午前11時～午後0時30分

定員▼20人（先着順）

※参加費無料、申込不要

※特別展の入館料が必要です



はたや記念館ゆめおーれ勝山 平成27年度夏の企画展

落下傘を織っていたころ — 戦時下勝山の「織物産業」 —

勝山の人たちと戦争…そして戦後七〇年。
二度とこのような悲劇を経験しない未来のために…



落下傘着陸の刹那（松文産業(株)蔵）

9月27日(日)まで
ゆめおーれ勝山 2階ミュージアムゾーンなど

70年前、私たちは多くの人命が失われた太平洋戦争の悲劇を経験しました。

戦時下の福井の織物産業は、「平和産業」として国策による生産体制を受け、ついには転産業を求められていきました。

こうした状況下で、勝山にあったも機業が生き残る道は限られていました。それは、軍用落下傘の生地として絹織物を製織することでした。また、戦争がはげしくなるにつれて、本来勉学に打ち込むはずの若い学生たちも、軍需工場としての織物工場などへ働きに行かされることとなります。

今回の展示では、当時の写真や落下傘の生地などを通して、厳しい戦争の時代をのりこえてきた勝山の織物産業の歴史を知っていただきたいと思います。

開館時間▼午前9時～午後5時

入館料▼無料

ゆめおーれ勝山

☎ 87・1200



落下傘生地の検査をする女子挺身隊員(ケイター(株)蔵)

ゆめおーれ勝山 イベント・講演会お知らせ

ミニ講座・ギャラリートーク

戦時下勝山の「織物産業」と落下傘

とき▼8月23日(日)、9月13日(日)

午前11時～午後1時

ゆめおーれ講演会

勝山の人たちが記した「戦争」

とき▼9月5日(日)

午後1時30分～午後4時

講演①

準田嘉彦氏(福井大学名誉教授)

「戦地への手紙」— 嶋田嘉右衛門宛をめぐって—

講演②

増田公輔氏(元勝山市文化財保護委員長・元小学校長)

「山砲兵分隊長滝本孝之陣中日記」

フォーラム

戦時下の勝山の様子や、勝山の人たちが書き記した「戦争」のことなどについて語り合います。